

報告第2号

平成26年度総合交通戦略策定分科会について

平成26年度総合交通戦略策定分科会に係る資料は、別紙のとおりとする。

平成27年3月27日提出

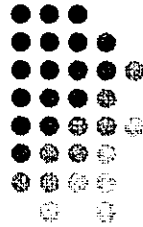
西宮市都市交通会議

会長 今村 岳司

第5回西宮市都市交通会議

西宮市総合交通戦略について

平成27年3月27日



総合交通戦略とは

○背景

- ・交通は市民の日常生活・社会生活、地域間交流、社会経済の発展を支援。
- ・高齢化に伴う、高齢者等の移動手段として公共交通の重要性の高まり。
- ・グローバル化の進展や交通インフラの老朽化、地球環境問題など、交通を巡る問題は多様化。

・長期的・持続的な視点で、総合的かつ戦略的な交通施策の推進が必要。

・交通施策の推進にあたっては、交通に関わる様々な主体が相互に協力し、地域が一体となって取り組むことが必要。

○目的

・多岐に渡る交通課題に対応するために、限りある資源を有効活用し、選択と集中により戦略的に実施するための実施プログラムを示す総合交通戦略を策定する。

西宮市総合交通戦略について

○西宮市総合交通戦略について

- ・将来の都市構造を見据えた上で、高齢者を含む全ての市民が生活の中で必要な医療・福祉・子育て支援・商業等のサービスを楽しむことに重点を置き、居住地からの交通手段を確保するための施策等について検討する。
- ・施策を実効性のあるものとするため、交通に関する諸課題を体系的に整理して分野横断的な取組みを図るとともに、ハード面の事業とソフト面の施策を連携させて一体化を図りながら優先的に取り組むべき施策や事業の規模・着手の時期・期間・主体などの項目を具体的に挙げた実施プログラムを取りまとめる。

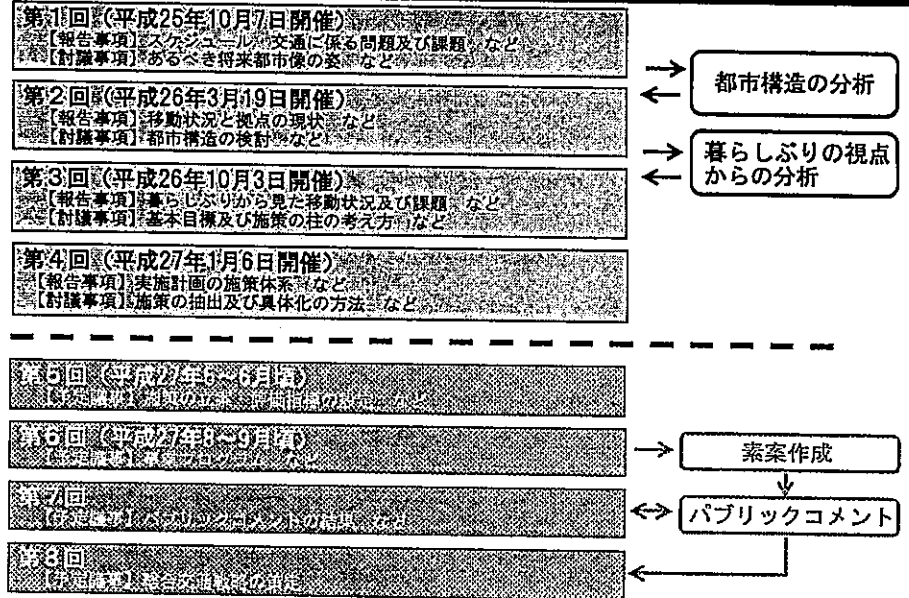
○計画区域

- ・西宮市全域

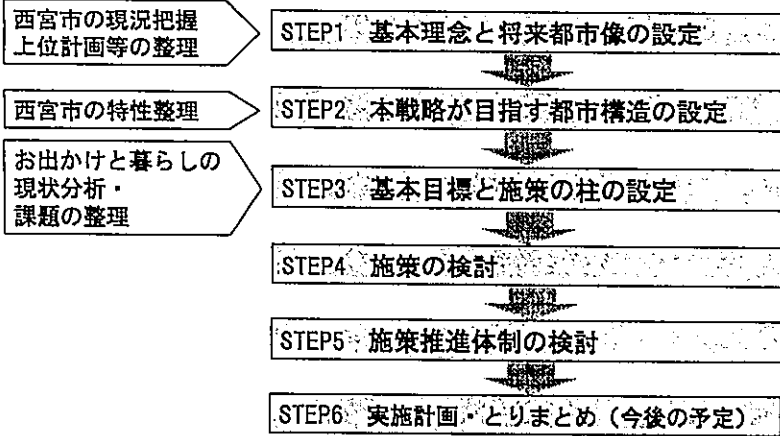
○目標年次

- ・20年後を目標とし、早期効果発現に考慮した短中期的に実施する具体的な施策と、抜本的な対応が必要な中長期的に検討する施策について、選択と集中により段階的に取り組む施策スケジュールを示す。

総合交通戦略策定分科会の協議経過



策定フロー



STEP1 基本理念と将来都市像の設定

上位計画等	・文教住宅都市宣言 ・西宮市総合計画 ・西宮市の都市計画に関する基本的な方針 など
強み	・鉄道路線や鉄道駅が多いなど鉄道の利便性が高い。 ・東西方向の道路網が発達しており、交通の要衝となっている。 ・山・川・海など豊かな自然環境がある。
特性	・付加価値の高い多様な住宅や住宅地がある。 ・大学等の文教施設が充実している。 ・酒蔵、西宮神社、廣田神社、門戸厄神、阪神甲子園球場などの貴重な観光資源がある。
将来のリスク	・相対的に利便性が高くない住宅地で、人口減少や空き家増加が加速する可能性がある。 ・中心市街地の都市型住宅が増える一方で、落ち着きのある住宅地、ゆとりある住宅地、緑や自然環境豊かな住宅地、住み続けやすい住宅地などの価値が低下していく可能性がある。 ・高齢者にとって使いやすい交通の利用環境が整っていない地域で、高齢者の外出機会が減少する可能性がある。

【西宮市総合交通戦略の基本理念】

文教住宅都市を基調とする活力とふれあいを育む都市

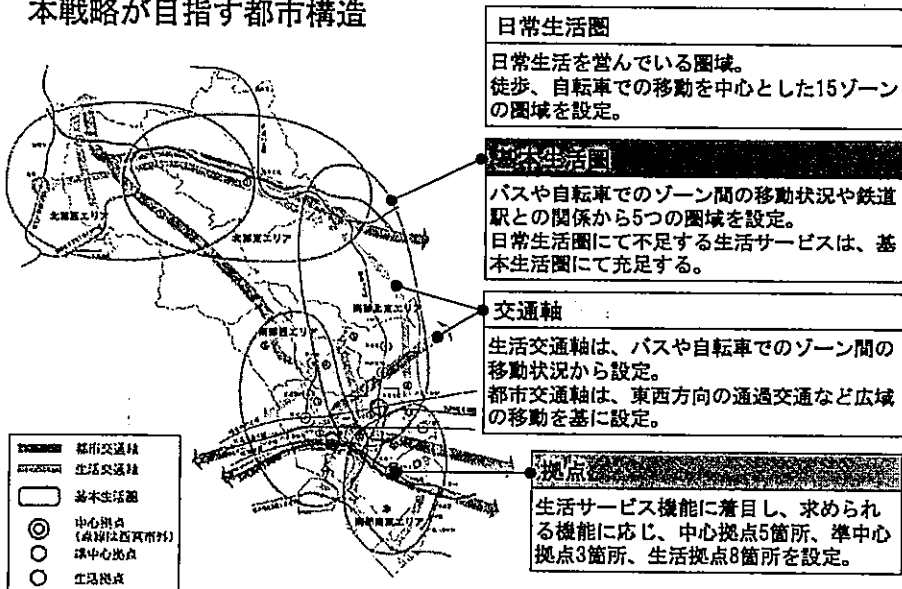
【西宮市総合交通戦略の将来都市像】

みんなが暮らしやすく、お出かけしたくなるまち

これまで培ってきた西宮らしさを受け継ぎながら、子育てしやすい、働きやすい、いつまでも住み続けたい、快適で安心して暮らしやすいまちを目指す。また、都心の賑わいや、個性豊かな市内各地の魅力高め、だれもお出かけして楽しめるようなまちを目指す。

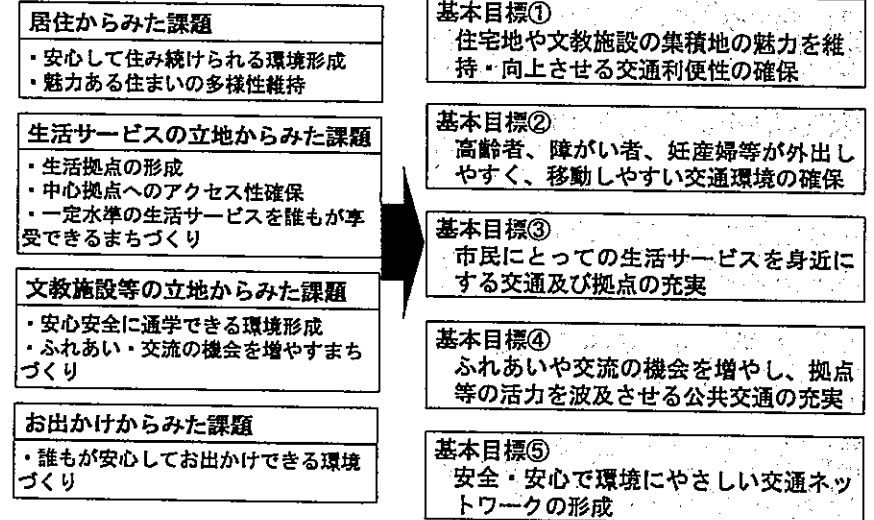
STEP2 本戦略が目指す都市構造の設定

本戦略が目指す都市構造



STEP3 基本目標と施策の柱の設定

○基本目標



STEP3 基本目標と施策の柱の設定

○基本目標を実現するための施策の柱

I. 日常生活圏における安全で快適な移動環境の確保

誰もが安全で快適に移動できる環境の確保に努める。

II. 徒歩・バス等による中心拠点・文教施設等への移動利便性の向上

徒歩やバス等による中心拠点、文教施設等への移動利便性の向上を図る。

III. 生活サービスや交通結節機能が充実した中心拠点等の形成

西宮北口駅周辺、阪神西宮駅周辺、甲子園駅周辺等において、市内各地から移動しやすく、生活サービスや交通結節機能が充実した中心拠点等の形成を図る。

IV. 安全・安心で快適な移動や地域環境の改善に資する交通環境の整備

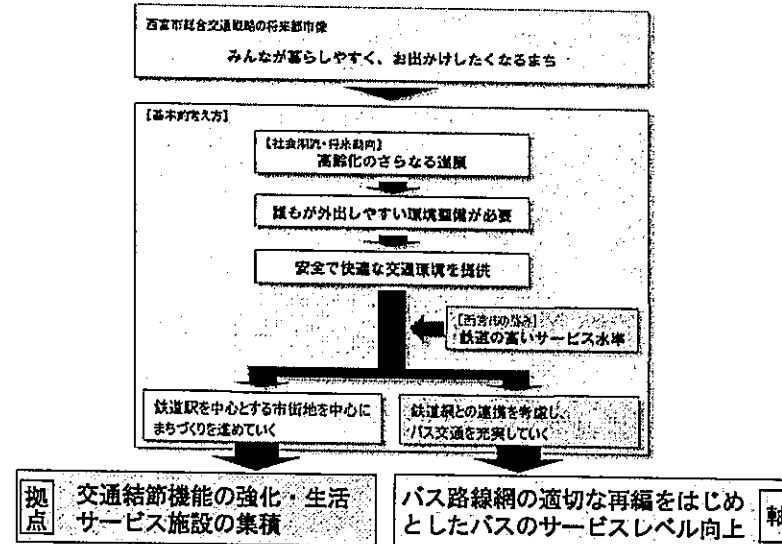
交通事故の危険性や災害による被害を最小限に抑え、安心して生活できるよう、交通の安全性、快適性やリダンダンシーに配慮した交通環境の整備に努める。

V. 公共交通や地域固有の交通システムを協働で支える取組みの推進

居住地区内の移動、拠点へのアクセス、拠点で展開する施策を持続可能なものとするために、行政、市民、交通事業者等がそれぞれの役割を果たし、公共交通や地域固有の交通システムを協働で支える取組みを推進する。

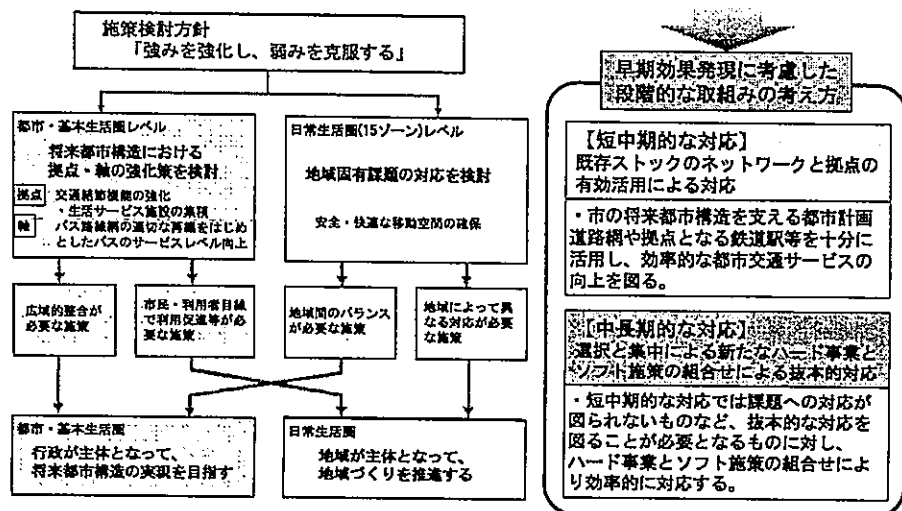
STEP4 施策の検討

①基本的な考え方



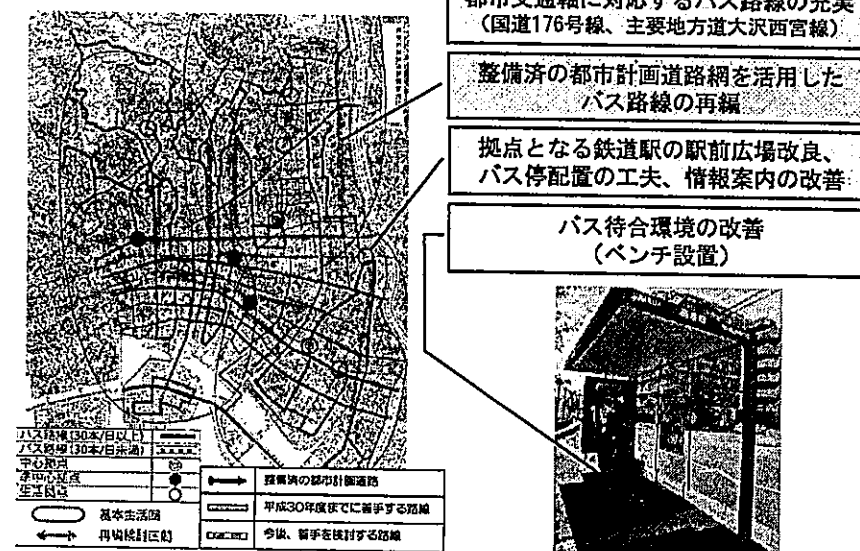
STEP4 施策の検討

②施策検討の方針



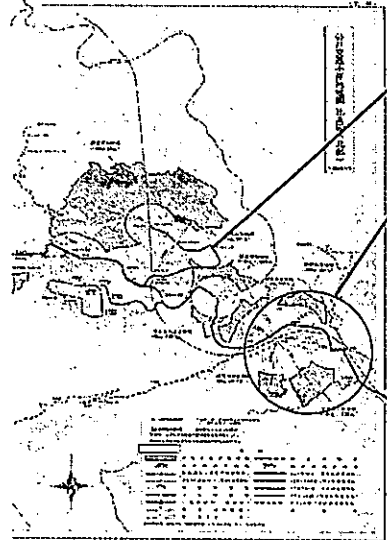
具体的施策検討イメージ (短中期的な対応)

バス利便性の維持・向上



具体的施策検討イメージ（短中期的な対応）

地域特性に応じた交通手段の確保



既存の路線バスの活用、地域で路線バスを支える取組み

新たな交通システムの導入検討
 ○コミュニティ交通

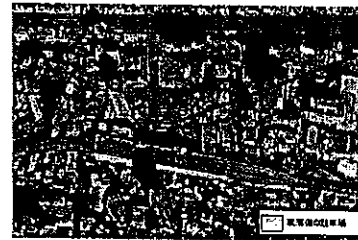
例) 生瀬コミュニティ交通の試験運行

○その他

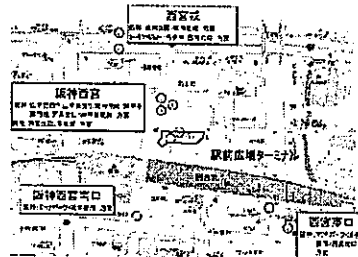
- ・乗合タクシー
- ・福祉タクシー
- ・各種送迎サービス等

具体的施策検討イメージ（中長期的な対応）

ハード事業とソフト施策の組合せ



阪神西宮駅周辺の低未利用地



拠点の強化（交通結節点の改善）
 ・バス路線の再編

駅間距離が長い区間への新駅設置とまちづくりに関する施策の検討
 (例: 阪急武庫川新駅等)

駅名	距離	駅名	距離	駅名	距離
武庫川	2.5	三好山	1.5	西宮	7.5
甲子園	2.2

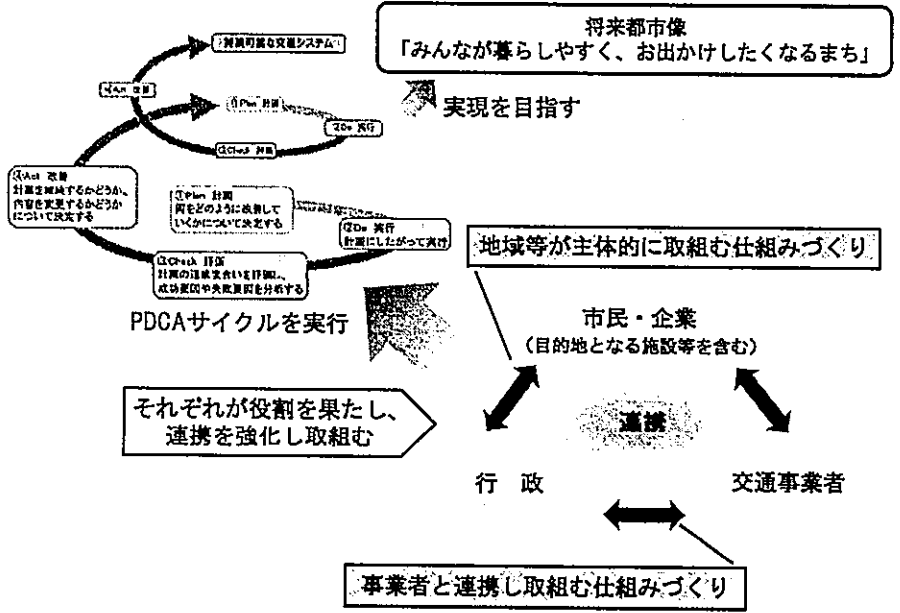
駅名	距離	駅名	距離	駅名	距離
山崎	3.2	石原	2.2	生瀬	1.6
...

駅名	距離	駅名	距離	駅名	距離
西宮	2.7
...

駅名	距離	駅名	距離	駅名	距離
今津	0.9	甲斐園	1.0	門戸地区	1.3
西宮北口	0.6

駅名	距離	駅名	距離	駅名	距離
西宮北口	1.2
...

STEP5 施策推進体制の検討



今後の予定

第1回 (平成25年10月7日開催)
 【報告事項】 スケジュール・交通に係る問題及び課題 など
 【討議事項】 あるべき将来都市像の姿 など

第2回 (平成26年3月19日開催)
 【報告事項】 移動状況と拠点の現状 など
 【討議事項】 都市構造の検討 など

第3回 (平成26年10月3日開催)
 【報告事項】 暮らしから見た移動状況及び課題 など
 【討議事項】 基本目標及び施策の柱の考え方 など

第4回 (平成27年1月6日開催)
 【報告事項】 実施計画の施策体系 など
 【討議事項】 施策の抽出及び具体化の方法 など

第5回 (平成27年5~6月頃)
 【予定議事】 施策の立案・評価指標の設定 など

第6回 (平成27年8~9月頃)
 【予定議事】 事業プログラム など

第7回
 【予定議事】 パブリックコメントの結果 など

第8回
 【予定議事】 総合交通戦略の策定

都市構造の分析

暮らしからの視点からの分析

素案作成

パブリックコメント